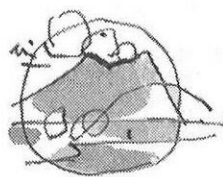


ていくのだが、私はここに素材も一緒に失われていくように思う。人間形成は

素材のなかから生れていくように思うのだが。(詩人)



年頭に思うこと — 鰐淵 健之

毎年今年こそは
と思いがたが
得なかつたことは
沢山あるが、だ
だん年をとって
ことは諦めて、
せりが出てくる。
生を打ち込めたら
うと思う。その
甲斐があるから
にあくせくして
か一生を貫くも
の意義がないよ
うに思う。

私は職を退いて
思うことをして
たいと思つてい
やら、またその
なくなつた。馬
生天許所 不棄
文化国家として
世の中ならば、
て白髪の多くな
めて残生だけは
ろろが、敗戦と
の余裕を与えて
私には本職以外



茶の間の学習 — 波多野 久

日曜と夕食後の
一時間を、勉強
ちの仲間入りし
みテレビに見入
えのあるもの多
観がさまざまの
てせまってくる。

その一つ「次郎
な場面があった
教師はかねがね
ている。

次郎は不断この
スマートのA先
て、義憤を感じ
の授業で、その
る。次郎はそれ
れない前にと静
意するが、生来
つかくのこの次
えて、次郎を叱
り出す。中学一
期、次郎のやる
に変わり、学友
生方のすすめが

て行かれた。私
選挙推進協議会
田先生の遺志を
に奉仕したため
(熊本商科大学
長)

うするのであつ
考え苦しみをこ
た自分自身の考
ばならない」と
教師が子供の心
解し、しかも気



よき家庭の条件 — 山口 順吉

言うまでもなく
家庭とは大人に
つても子供にと
ても愛情ある安
る。一度外に出
悩み、つきあい
に教えれば悩み
つても先生や友
々の悩みの荒波

世の中には夫婦
等の問題を持つ
的な幸わせは「
るのではないか
ぎの場とする家
小企業などの労
流出、父親の出
した父母の働き
から帰つても温
い成長期の子供
い事である。

私は、数年前オ

自分の心をねり
れ合いをしてい
生によつて表現
深い感銘を受けた
の場である。

(県婦人会連絡協議会々々)

ジールランド、
チャンスが与え
ドでは民泊が多
験を得た。その
ることはとても
共物を美しく保
日本の場合、夫
係もあつてか「
たから」「久し
飲屋に立ち寄り

の職場は土曜日
日は給料日でそ
と急ぐのである
えもしない。何
族よと思われ
必らず決まった
むために色々と
キ塗り、家庭大
を整えたり修理
いる。主婦は夫
かともどもによ

力している。そ
る。反面特に幼
ましく言わなく
敵しく嫉妬して
つまり個人とし
も家族の一員と
られている。休
に親しみ乍らと
きずくのびのび
ンに興じ、生活
しているのである。

ところでは家が
る日が多く、と
幼稚園に通う二
や後からまぎつ
るがすかさず「
ったの」と不審
遊んでもらえる
来事を話してく
今日は少しゆつ
と「パパお仕事
待っているよ」と

時間的には殆ど
い父親の存在に
わいそうでもあ
ち足らない子供
妻の力に感謝し
そして明るく互
地の良い家庭が
ばかりである。

(YMCA・熊本青少年センター)

新しい年の生活設計

- 国旗を掲げてゆかしい正月
- ムダな贈答はふいて貯蓄
- 虚礼はやめて家庭でだんらん

<熊本県新生活運動協議会>